

平成21年度 大学教育・学生支援推進事業【テーマA】  
大学教育推進プログラム 審査結果表

機 関 名	大分県立芸術文化短期大学		
取 組 名 称	体験をスキルに変えるナラティブ能力育成		
取組学部等	全学		
整 理 番 号	B21005	取 組 期 間	3年間
事 項	体系的な教育課程, 課題探求能力, 成績評価基準, 多面的な評価, 初年次教育, F D		

この取組は、学生の問題解決能力に資する有効なスキルとして「ナラティブ能力」の育成に着目した興味深い取組である。「ナラティブ能力」の育成は人間力の育成であり、その涵養・練成を目的としている。

また、教育の質の向上と大学等の対応が優れており、実現可能性も高く、その結果と今後の展開についても期待できるものと評価できる。

**[特に優れた点]**

- ・ F Dの推進体制が整備されている。特に卒業生等の満足度調査が毎年実施されている。
- ・ 「サービ斯拉ーニング」を起点として様々な取組内容を有機的に行っている。
- ・ 現状の課題分析をし、その対応が明確かつ具体的である。
- ・ 従来の体験学習の枠組みを超える取組であり、ユニークである。
- ・ 「ナラティブ能力開発システム」により就職支援にも役立てようとする取組である。

**[改善を要する点]**

- ・ 情報コミュニケーション学科以外の学科の学生に対する取組を更に充実させることが必要である。
- ・ 「ナラティブ能力」の発達をより具現化・可視化するような方策の一層の検討が望まれる。
- ・ 「R e空間」の具体的な内容を明らかにすることが必要である。

**[その他]**

- ・ 「ナラティブ能力」「ナラティブ教育」は教師の質に関わる側面があることに留意しつつ、取組を進められたい。